



社名の由来である
“若きウェルテルの悩み”のヒロイン
「シャルロッテ」

株式会社ロッテ
2023年10月24日（火）

～ロッテがかりんの町を応援！～ 香川県まんのう町が かりん認知拡大推進に関する報告会を実施しました



写真：左から 株式会社サニーサイド 代表取締役社長・多田周平、有限会社味源 商品企画室・吉田菜那、まんのう町町長・栗田隆義、まんのう町 かりん生産者会副会長・田中阿佐美、有限会社オッティモ代表取締役社長・飯間広太郎、株式会社ロッテ・豊田直弥

株式会社ロッテ（以下、ロッテ）と香川県まんのう町は、昨年9月に「まんのう町民のかりん認知拡大を推進するための協定」を締結し（*1）、様々な取り組みを行っています。その報告会を2023年10月24日（火）にまんのう町役場にて実施しました。

ロッテは、連携協定における協働事項のうちの1つ「町民にかりんをとり入れる普及啓発に関すること」として、まんのう町の小学校での地域学習と、10月29日（日）にまんのう町で開催される「かりんまつり」に協力をしています。

地域学習については今後、10月27日（金）に課外授業でカリンの収穫体験と11月28日（火）に調理体験を実施します。

10月29日（日）の「かりんまつり」では、ロッテのカリンの「のど飴」はもちろん、新たに香川県で活躍する企業3社が参画し、カリンを使った商品（粉末ドリンク、アイス、チョコレート）を開発。4商品の無料試食会を4企業合同で開催し、共に町のカリンを盛り上げていきます。ぜひこの機会にカリンの美味しい魅力をお楽しみください。

今後もロッテは、かりんの町まんのう町と協力し「カリン」そのものの魅力を伝えていくための様々な活動を継続して行ってまいります。

（*1）参考 2022年10月配信、連携協定締結のリリース

<https://www.lotte.co.jp/info/news/pdf/20221005082150.pdf>



社名の由来である
“若きウェルテルの悩み”のヒロイン
「シャルロット」

<ロッテ マーケティング本部ブランド戦略部キャンディ企画課 主査 豊田直弥 コメント>

昨年2022年9月より、まんのう町と一緒にカリンを盛り上げる活動を開始しました。2年目となる今年新たに参画いただいた香川県内3社の企業様から、カリンの魅力が詰まった商品が開発されました。ロッテ「のど飴」をはじめ「カリン」の商品を通して、まんのう町全体にもっと「カリン」を広めていきます。「まんのう町の皆さまの日常にかりんが溢れる」そんな未来の姿に向かった、今年には第二步目の年です。

今後もまんのう町の皆さまと協力し「カリン」そのものの魅力を少しでも多くの方にお伝えできるよう、様々な活動を継続して行ってまいりますので、どうぞご期待ください。

〇まんのう町の小学校での地域学習

ロッテは、2023年6月20日にまんのう町の小学校で授業を行いました。その次のステップとして「カリンと触れ合う」ために10月27日（金）に農園での収穫体験を実施予定です（*2）。そして収穫したカリンを楽しむため、11月28日（火）には調理体験も予定しています（*3）。

座学だけではなく、自分の目で見て、触れて、味わってもらい、児童たちに、もっと「カリン」への理解を深め、親しみをもってもらうことを目指しています。

（*2）満濃南小学校 3年生（2クラス）、仲南小学校 6年生（2クラス）で実施

（*3）調理体験は仲南小学校6年生のみの実施予定で、日程は変更になる可能性があります。



ロッテ豊田の授業の様子
(2023年6月20日実施・満濃南小学校)

〇かりんまつり 無料試食会

- ・日時：2023年10月29日（日）10:00～16:00
- ・場所：国営讃岐まんのう公園 竜頭の里 芝生広場
- ・内容：ロッテ「のど飴」と香川県の3企業が開発した商品の無料試食会を実施。



写真左から ロッテ「のど飴」
味源「かりんの黒糖生姜パウダー」
オッティモ「かりんのアイスクリーム」
サニーサイド「かりんのチョコレート」



ご参考：かりんまつりについて
<https://sanukimannopark.jp/archives/event/28043>